**岡山大学「ウーマン・テニュア・トラック（ＷＴＴ）教員」応募書類**

応募者氏名（ふりがな）

**[1]履歴書（別途様式）**

**[2]応募する教育・研究領域 (公募要領:3. 教育・研究領域)**

|  |
| --- |
|  |

**[3]現在の専門分野(基盤となる研究分野）**

|  |
| --- |
|  |

**[4]応募の動機、将来の大学教員（教育者及び研究者）像について**

(A4 1ページ以内)　※以下各項目の枠は適宜拡大してください。

|  |
| --- |
|  |

**[5]研究計画**(A4 3ページ程度)

１）研究課題名

|  |
| --- |
|  |

２）研究課題の要旨（400字程度）

|  |
| --- |
|  |

３）研究課題の内容

①　研究の（１）目的、（２）背景、（３）内容、（４）期待される成果について、他分野の研究者にも分かるように説明してください。

カラー図や表を加えても構いません。

②　末尾に重要な用語の説明を加えてください。

|  |
| --- |
|  |

４）本研究課題の独創性と新規性および国内外における位置づけ

①　本研究の独創性と新規性について説明してください。

②　類似研究の紹介も含めて、それらとの違い、本提案の優位性について説明してください。

③　研究の位置づけについて説明してください。

|  |
| --- |
|  |

５）本研究の学術的および社会的な重要性

①　本研究課題が達成されることにより、学術的および社会的観点から、どのような波及効果が科学的、技術的な点において期待で

きるか、またその重要性について説明してください。

②　本研究課題の将来的発展性について説明してください。

|  |
| --- |
|  |

６）研究実施計画および計画の実現性

①　本研究課題の実施計画を説明してください。計画が実際に実現可能なものであることについても言及してください。

②　何をどこまで明らかにしたいか、また期待される成果は何かを説明してください。

③　各年度に分けて説明し、それぞれの年度に必要なおおよその経費（新規購入の必要性が高い主要な備品、その他の経費）を説明

してください。

|  |
| --- |
|  |

**[6]研究業績**

　１）研究内容

①　研究の目的、背景、および内容について、図表も入れて他分野の研究者にも理解できるように記述してください。

必要な場合には、末尾に用語説明を加えてください。(A4 2ページ程度)

|  |
| --- |
|  |

２）研究業績リスト

①　（１）原著論文（審査有り、無しの別）、（２）国際学会プロシーディングス、（３）総説、（４）著書、（５）特記事項に分け、

発表年の新しいものから順に記述してください。著者（申請者本人にアンダーライン；多数にのぼる場合には、著者人数と何

番目か、でも可）、論文題目、掲載誌、巻、最初のページ－最後のページ、（年）を記入してください。著書では、執筆担当者、

書名、担当個所、最初のページ－最後のページ、（年）、出版社を記入してください。これらの項目が含まれていれば、順序は

違っても構いません。

②　特許出願についても差し支えない範囲で記入してください。

③　主要論文５編以内に○印をつけ、その論文のコピー各２部を申請書に添付して提出ください。

|  |
| --- |
|  |

**[7]教育業績および教育に対する抱負**

１）教育業績　(A4 1～2ページ程度)

①　教育に関する経歴（学部・大学院別、授業科目名および単位数、講義・演習・実験・実習の別、講義等の内容、および教育上の

観点から特に留意した効果的・先進的な実践事項・事例）について記入してください。ティーチング・アシスタント経験も入

れてください。

②　教育関連論文、報告、図書等があれば記入してください（研究業績と同様に記述ください）。

③　教育に関する賞等があれば記入してください。

|  |
| --- |
|  |

２）教育に対する抱負　(A4 1～2ページ程度)

　　①　研究と教育の関係性、どのような教育分野を希望するかなどについても言及してください。

②　学部教育（一般教育、専門教育）、大学院教育などに分けて記述してください。

|  |
| --- |
|  |

**[8]競争的資金獲得状況、申請状況およびＷＴＴ期間中の資金獲得予定**

１）本人が代表者、分担者（代表者名も記載）である競争的資金の獲得状況

① 資金の名称、課題名、年度、直接経費の総額を記入してください。大学内での競争的資金などについても記入してください。

② 日本学術振興会の特別研究員（ＤＣ１、ＤＣ２、あるいはＰＤ）として採用された経歴のある方はその旨も併せて記入して

ください。

|  |
| --- |
|  |

２）ＷＴＴ期間中の資金獲得予定など

　　①　外部資金申請予定額、申請予定先、予定申請額などを差し支えない範囲で記入してください。

|  |
| --- |
|  |

**[9]推薦書**

１名ないしは2名の研究者（研究上の指導者や関連研究分野研究者）から、別途メールにて推薦書を提出してください。提出先：[sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp)

①　以下に推薦人の氏名、所属、e-mail アドレスを記載してください。

②　以下のことを推薦人に説明・依頼してください。

　　 　・様式は自由であるが、推薦書には必ず「応募者氏名」、「推薦者の氏名」を記入してください。推薦書には応募者の研究企画能力、研究推進能力について言及してください。

　　 　・推薦書をe-mailに添付し、推薦人から直接 [sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:sankaku1@adm.okayama-u.ac.jp) に電子メールで提出してください。その際e-mailの

件名欄は、「岡大WTT教員応募推薦書（応募者氏名）」としてください。なお、本件担当者から受理通知のメールを推薦者に返

信するので必ず確認してください。

**推薦人**

|  |
| --- |
| **氏名:**  **所属:**  **Ｅ-mail address:** |

**推薦人**

|  |
| --- |
| **氏名:**  **所属:**  **Ｅ-mail address:** |